家庭用コードレススチームアイロン保証書 持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。

お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

形名	CSI-51	※ お 買 い 上 げ 日	保 証 期 間
		平 成 　年 　月 　日	本 体 ： １ 年
※お客様	ご 住 所 ご 芳 名	〒 　- 　様	
※販売店	住 所 店 名	〒 　- 　TEL	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ご相談窓口（☞11ページ）にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはご相談窓口（☞11ページ）にご連絡ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ご相談窓口（☞11ページ）へご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （ニ）車輛、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）腐食、スチーム穴づまりによる故障及び損傷
   （ト）プラスチックの表面（かけ面のコーティングも含む）及びメッキの摩耗や打痕による損傷
   （チ）本書のご提示がない場合
   （リ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問合わせください。
- 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」（☞11ページ）をご覧ください。
- This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

株式会社 日立リビングサプライ

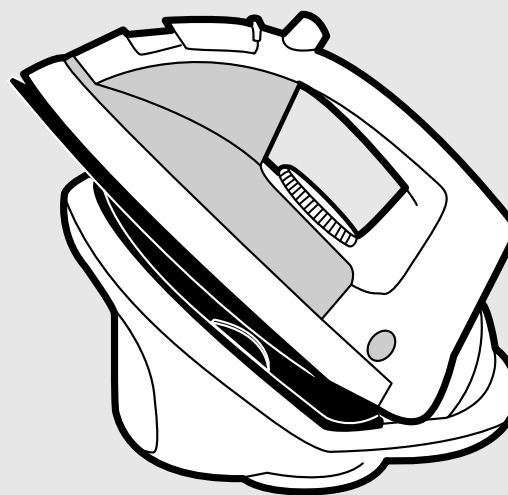
〒162-0814 東京都新宿区新小川町6-29（アクロポリス東京）
TEL. 03（3260）9611
FAX.03（3260）9739

取扱説明書　　日立リビングサプライ

保証書付　保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げの販売店の記入をお受けください。

家庭用コードレススチームアイロン

CSI-51形

このたびは、コードレススチームアイロンをお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、大切に保存し、必要なときお読みください。

Vegee コードレススチームアイロン

目　次

Hitachi Living Systemsは
日立リビングサプライの英文社名です。

安全のため必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「損害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

改造はしない お客さまご自身で 分解・修理をしない

分解禁止

火災・感電・けがの原因になります。
（破損や故障した場合は、修理を販売店へご依頼ください。）

定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う

他の機器と併用すると発熱による火災の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所で使わない

やけど・感電・けがをする恐れがあります。

お願い

- このアイロンは一般家庭用です。他の用途でのご使用はしないでください。
  思わぬ事故の原因となります。
- 地震・火災など緊急時や異常時には、直ちに電源プラグを抜き、ご使用を中止してください。

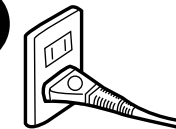
⚠ 警告

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショート・火災の原因になります。

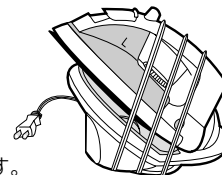
電源プラグ・コードを破損するようなことはしない

傷つけたり・加工したり・無理に曲げたり・引っ張ったり・ねじったり・束ねたり・重い物を載せたり・高温部に近づけたりしない。傷んだまま使用するとショート・感電・火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、発熱による火災の原因になります。
（傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。）

⚠ 注意

熱いアイロンにコードを巻き付けない。

ショート・発火することがあります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

熱いスチームに手やひざを触れない

接触禁止

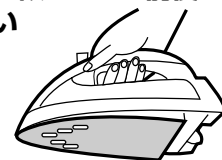
やけどの原因になります。

高温部（かけ面・カバー・スタンド・水タンクの下部）に手を触れない

接触禁止

やけどの原因になります。

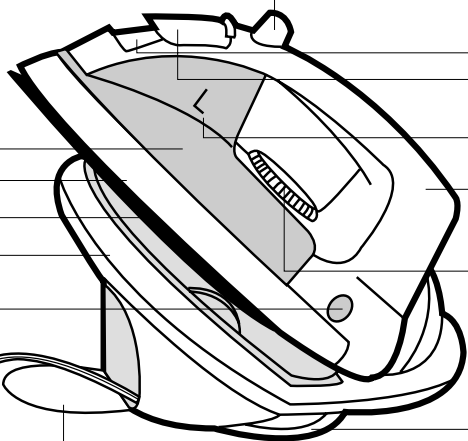
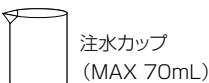
アイロンを傾けたり、前後にはげしく動かさない

熱湯が吹き出て、やけどの原因になります。

スタンドの接点にピンや針金で触れない

感電の原因になります。

各部のなまえとはたらき

※チタン化合物含有フッ素樹脂加工

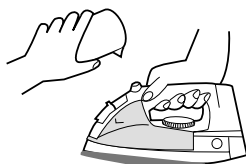
付属品

注水カップ
（MAX 70mL）

使いはじめる前に

1 準　　備

スタンドからコードを引き出し、電源プラグをコンセントへ差し込む。

2 注　　水

本体を水平にして、スチームボタンを押し下げて「ドライ」にしてください。
注排水口ふたを開け、付属の注水カップを使用して「MAX」目盛以下まで上水道水をゆっくり少しずつ入れてください。
注水量は、本体をたて向きにして「MAX」目盛で確認ください。
「MAX」目盛以上には入れないでください。水がこぼれます。
注水の時、水がアイロンの外側にこぼれたときは布でふきとってください。

水こぼれ防止のため、**スチームボタンは「ドライ」**にして持ち運んでください。

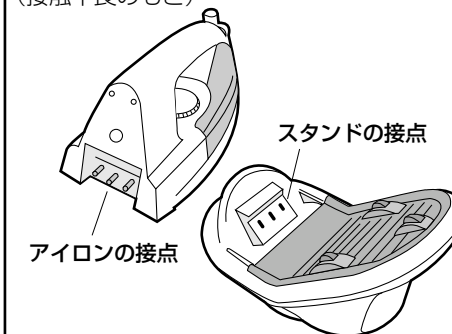
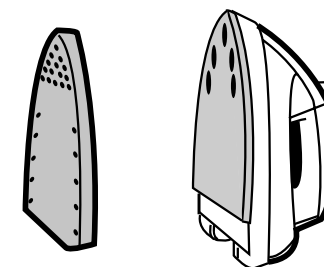
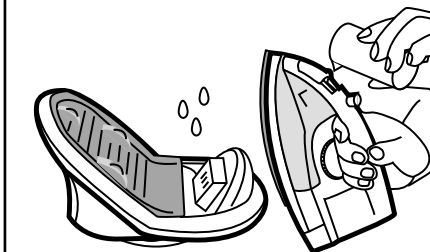
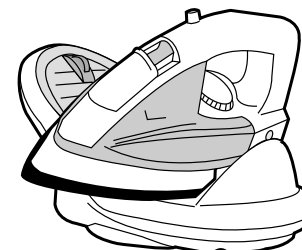
コードレスアイロンについて

コードレスアイロンは、スタンドに置くと給電し、設定温度を保ちます。

- ●アイロンかけの動作は、かけ続けでなく「かける」と「衣類を整えるために置く」のくり返しです。この「置くとき」に、スタンドへ戻しておけば設定温度を保ち、コード付きのものとほぼ同じようにお使いいただけます。
- ●連続してスチームが出る時間は、使用条件により異なりますが、（高）温度設定で約60秒〜約80秒です。

※水タンクの底部は白くなっていますが、特殊溶接の跡です。異常ではありません。

お願い

接点は磨かないで！
（接触不良のもと）

市販のかけ面カバーは使わないで！
（誤動作のもと）

水をこぼさないで！
（感電のおそれあり）

かけ面を給電スタンドの面に横向きにおかないでください
（変形・傷の原因となります）

※製品を落として亀裂や破損をした場合は、ご使用をやめてお買い求めの販売店に点検・修理依頼を!!

知っておいていただきたいこと

●スチームバルブ機構について

ご使用中、かけ面温度が下がるとスチームバルブが動作し、スチームが止まります。また、動作するとき内部で「カチン」と音がしますが、異常ではありません。

●アイロン本体を振ったときの「カタカタ音」について

弁などが動く音ですので、異常ではありません。

●かけ面への傷つきをさけるために

ボタン、ファスナー等の固いものにかけないでください。

●アイロンをスタンドに置いたとき

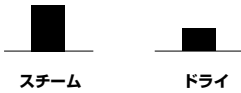
- 「シュー・シュー」と音がする場合がありますが、異常ではありません。
- スチームボタンは必ず「ドライ」にしてください。
「スチーム」になっていると水蒸気や水がでることがあります。

●布地を傷めないために

低温・中温の布地および熱に弱い布地には、目立たない部分に「ためしがけ」をし、必要に応じて「当て布」をしてください。

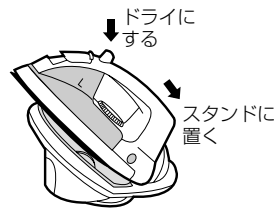
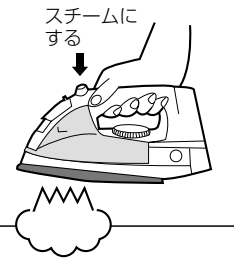
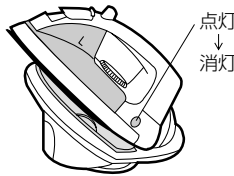
スチームアイロンとしての使い方

1　温度調整

①スチームボタンを押し下げて、「ドライ」にしてください。
②繊維の種類に関係なく、温度調節ツマミを「スチーム目盛（♨）」に合わせてください。
③アイロンをスタンドへ正しく置いてください。パイロットランプが点灯します。
④通電直後、パイロットランプが点灯中に、スタンド上でスチームボタンを「スチーム」にしますと、スチーム穴から水又はスチームが出てくることがあります。通電中は必ず「ドライ」の状態にしてください。

2　使用開始

①パイロットランプが消え、適温になったことを知らせます。（「高」位置で約70秒後）ランプが点灯している間は使わないでください。

②アイロンを水平にしてスチームボタンを押し上げて「スチーム」にすると約3～5秒後、スチームが出始めます。
傾けたり前後にはげしく動かすと注排水口やスチーム穴より水がもれることがあります。

③スチームの出方が弱いときは、スチームボタンをゆっくり数回押してください。
④化せん・絹・毛など熱に弱いものにかけるときは、当て布をしてください。
⑤水タンク内の水が少なくなりましたら、「使いはじめる前に」の「2　水タンクの注水」の手順で注水してください。（☞4ページ）

3　給　　電

①アイロンを使用していない(衣類を整えている)ときは、スタンドへ正しく戻してください。
②アイロンをスタンドへ戻すとき、スチームボタンを「ドライ」にしてください。そのまま戻しますと、スチーム穴から水蒸気、水が出ることがあります。
③給電中はパイロットランプが点灯します。
④再使用のときは、パイロットランプが消えたことを確認してから使用してください。

4　収　　納

①温度調節ツマミを「切」にして電源コードの差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
②本体を十分冷ましてください。スチームボタンを押し下げ「ドライ」にした後、本体を逆さにしてよく振って、水を捨ててください。
③スチーム穴の目づまり防止のため、排水したあとは、必ず「スチーム目盛（♨）」で約5分間位通電乾燥してください。

ドライアイロンとしての使い方

1　温度調節

①スチームボタンを押し下げて、「ドライ」にしてください。
②アイロンをスタンドへ正しく置いて、温度調節ツマミを「切」にして差込みプラグをコンセントに根元までしっかりと差し込んでください。
③温度調節ツマミをまわしてダイヤル目盛を布地に合った温度に調節してください。
（「絵表示の見かたと温度の関係」をご覧ください）
④パイロットランプが点灯します。

2　使用開始

パイロットランプが消えましたらご使用ください。（「低」位置で約30秒後）

3　給　　電

アイロンを使用していない（衣類を整えている）ときは、スタンドへ正しく戻してください。

4　収　　納

温度調節ツマミを「切」にしてから差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。

絵表示の見かたと温度の関係（ドライアイロンの場合）

絵表示の見かた例

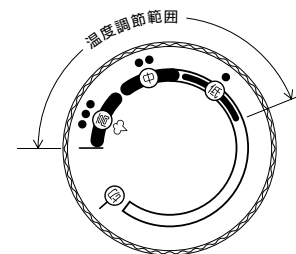
絵表示	意味
中（〜〜）	〜〜線は指示温度で当て布をする意味です。
中 裏から	指示温度で布地の裏からかける意味です。
✕	アイロンかけはできません。

その他「スチーム禁止」などの表示があれば、その表示に従ってください。

絵表示と温度の関係（ドライ使用時）

繊維製品の絵表示	低	中	高
衣類・布地の種類	アクリル アクリル系 ポリウレタン ポリプロピレン	絹・毛・ナイロン ビニロン・レーヨン キュプラ・アセテート ポリエステル ポリノジック	綿 麻
温度設定位置	低（•）	中（••）	高（•••）
かけ面の温度	約110℃	約150℃	約180℃
使えるまでの時間	約30秒	約50秒	約70秒

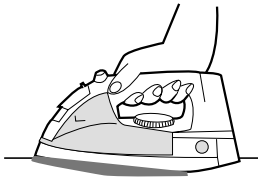
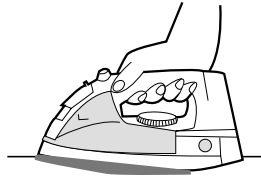
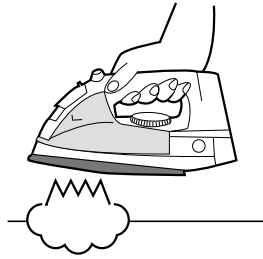
※混紡の場合は、低い方の繊維の温度に合わせてください。
※かけ面の温度は、かけ面中心の平均温度です。
※使えるまでの時間は、本体が冷えている状態からの時間です。

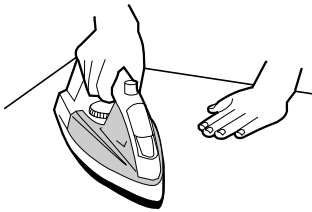
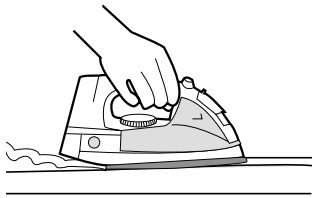
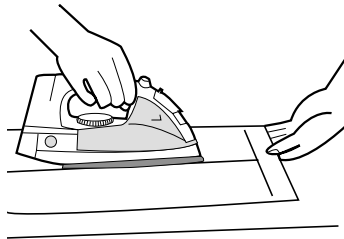
●絵表示がない布地には、ダイヤルの「低」位置で合わせてください。
●混紡の場合は、低い方の繊維温度に目盛を合わせてください。
●厚手の綿・麻などには、あて布をして霧ふきをし、ドライアイロンをかけますと、さらにきれいに仕上がります。
●アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりしますと、布地に合った温度目盛でも布地をいためることがありますのでご注意ください。

上手なアイロンのかけ方

アイロンかけの基本動作

■アイロンかけは低い繊維温度の布地から順序よくかける

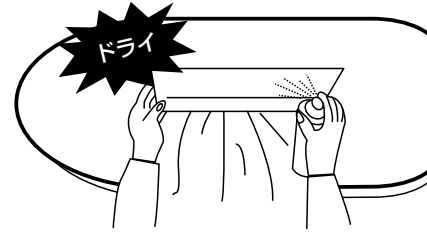
●低温のものから高温のものへ順番に布地に合った温度でかけます。
高い温度から低い方の温度設定に切り替えても、かけ面の温度が下がるまで時間はかかります。

■軽くすべらす
ワイシャツ・ハンカチの仕上げに。

■しっかり押さえる
パンツ・スカートの折り目つけに。

■軽く浮かせる
セーター・ネクタイのふっくら仕上げに。

■テクニックを身につける

両手をうまく使う
●かけやすいようにアイロンを持ちかえて。

一方向にかける
●往復は戻りジワのもと。

縫い目は引っ張りぎみに
●細かいシワが残らないように。

■かけ面に布がからみつくときは…

●静電気が発生していますので、かけている衣類を通り抜けてから、アイロンを持ち上げるか、当て布をしてください。

スプレーのりを使用する場合

ワイシャツの襟、カフスなどのパリッとした仕上げに使います。

● 洗濯物をよく乾かしてからスプレーのりをかけ、**必ずドライ**でアイロンかけをします。

少し固めに仕上げたいときは……

※一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面にこびりつく原因となります。
●ご使用後はかけ面がよく冷えてから濡れた布でかけ面についたのりをふきとってください。

スチームの上手な使い方

■スチームの出が弱い時は、ドライ／スチーム切り替えボタンをゆっくり2〜3回操作する。

■水タンク内の水が少なくなったら水を補給する。

■ご使用の水は、上水道の水（浄水）か市販の精製水をお勧めします。

●ミネラルウォーターやイオン水は使用しないでください。

■スチームの出が止まるまでスチームで使用した場合、湯滴が出てくることがあります。

注水の時のお願い

■注水は付属のカップでゆっくり少しずつ注水してください。

●構造上、注排水口が狭く一度に多量の水を注水すると注排水口から水があふれ、ご使用時本体と水タンクの間から流れ出ることがあります。

お手入れ（電源プラグを抜き、よく冷えてから）

■本体やかけ面などの汚れは、

●やわらかい布でふいてください。

●がんこな汚れは、中性洗剤を含ませた布でふいてください。
※みがき粉・シンナーなどは使わないでください。

■スチーム穴がつまったときは、

●つまようじで掃除したあと、スチーム温度に加熱してから、ご不用の布の上でスチームを2〜3分間出してください。

故障かな？と思ったら（この表を見ながらチェックしてください）

調べるところ／こんなときは	電源プラグ	スチームボタン	温度調節ツマミ		アイロンのスタンドへのセット
熱くならない	○				○
スチームが出ない／少ない		○	○		○
水もれ・湯滴が出る			○		
温度設定ができない					○
布地が焦げる				○	
処　置 直らないときは修理をご依頼ください。	コンセントにしっかり差し込んでください。	数回ボタンを上下に動かしてください。	設定温度（高）にしてください。	設定を適温に合わせるか、当て布をしてください。	正しくセットし直してください。

※チタンコートは長く使用しますと摩耗してこびり付防止の効果はうすれますがそのままお使いいただけます。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

アフターサービス等について、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店かご相談窓口（☞11ページ）にお問合わせください。

❶ 保証書 （表紙の続きにあります）		保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。 保証期間―お買い上げ日から1年間です。
❷ 修理を依頼されるとき		上の表に従って調べていただき、直らないときには必ず電源プラグを抜いてから、次の処置をしてください。
	保証期間中	保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。 お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には、ご相談窓口（☞11ページ）にご連絡ください。
	保証期間経過後	お買い上げの販売店にご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理致します。 販売店にご依頼にならない場合には、ご相談窓口（☞11ページ）にご連絡ください。
❸ 補修用性能部品の保有期間		アイロンの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）の保有期間は製造打切り後5年です。 この期間は経済産業省の指導によるものです。

仕様

電源	AC（交流）100V（50-60Hz共用）	温度調節	温度調節範囲：約100℃～約190℃
消費電力	1100W	温度過昇防止装置	温度ヒューズ（240℃）
種類	スチーム ドライ兼用	大きさ	たて 約245mm よこ 約130mm 高さ 約205mm（スタンド設置時） たて 約240mm よこ 約100mm 高さ 約110mm（アイロン本体）
蒸気発生方式	滴下式	質量（重さ）	約1,220g（スタンド設置時） 約780g（アイロン本体）
水タンク容量	満水量 約70mL	かけ面	広さ 約138cm²・ チタンコート処理
パイロットランプ	給電時点灯	コード有効長	約1.7m

愛情点検　★長年ご使用のアイロンの点検を！

このような症状はありませんか
- ●電源プラグやスタンドの給電部が異常に熱い。
- ●コゲくさい臭いがする。
- ●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ●パイロットランプが点灯したままで消えない。
- ●かけ面やとってが異常に熱い。
- ●その他の異常、故障がある。

お願い　故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL　0120-8802-28
FAX　03-3260-9739

※フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口　家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5（日立家電上野ビル）
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区新守町59（日立家電新守山ビル）
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。